



平成 30 年(2018 年)9 月 19 日 (水)  
広島市安佐動物公園 活性化担当課長：木下  
担当：企画広報係 嶋田、竹内 電話：082-838-1113

### 3 年ぶりにオオサンショウウオが繁殖しました

平成 30 年 9 月 15 日 (土) と 17 日 (月) に、安佐動物公園のオオサンショウウオ保護増殖施設 (非公開) で 2 頭の雌が、合わせて約 1000 個を産卵しました。当園での産卵は平成 27 年 9 月 13 日以来 3 年ぶりとなります。

#### 1 産卵

15 日には保護個体のクチが産卵し、17 日には当園生まれのイガグリ (1980 年生まれ) が産卵をしました。イガグリは平成 19 年 (2007 年) に世界初の三世繁殖に成功した個体で、今回の産卵は 2 度目の飼育下における三世繁殖となりました。また、当園での産卵は 1979 年の初産卵以降 100 例目となります。

#### ※オオサンショウウオの産卵行動について

自然界では、オオサンショウウオの産卵行動は多くの場合、雄複数頭と雌 1 頭で行われます。

繁殖シーズンになると「ヌシ」(繁殖巣穴周辺で一番強い雄)が繁殖巣穴を占有し、他の雄が繁殖巣穴に入ることを許しません。しかし、雌 1 頭がその巣穴に入り産卵行動が始まると、「ヌシ」はそれまでの攻撃性がなくなり、他の雄も巣穴に侵入し繁殖行動に参加できるようになります。このような産卵中の「ヌシ」の行動は、オオサンショウウオにみられるユニークな行動の一つです。

#### 2 卵の展示

産卵した卵の一部 (約 30 個) を 9 月 19 日 (水) から、当園ぴーちくパーク内「どうぶつ子育ての家」で展示し、一般公開します。オオサンショウウオの卵は数珠つなぎになっており、まるで“真珠のネックレス”のような美しい卵です。

#### 3 巣穴の撮影について

巣穴では、卵を守るヌシを短時間であれば撮影可能です。ただし、状況によっては撮影できない場合もありますのでご了承ください。

#### 4 記念缶バッジの配布

日時：平成 30 年 9 月 23 日 (日) 9:00～

内容：オリジナル記念缶バッジを配布します (先着 100 個)

場所：入退場門



100 例目の産卵、2 回目の三世繁殖をしたイガグリ (卵を引きずって巣穴から出た様子)



産卵後の巣穴。「ヌシ」が卵を守っている

**開園時間** 午前 9 時から午後 4 時 30 分 (ただし、入園は午後 4 時まで)

**入園料** 大人 510 円、65 歳以上・小人 (高校生及び高校生相当年齢) 170 円 ※中学生以下無料  
※65 歳以上の適用には公的証明書が必要

**休園日** 毎週木曜日 (10 月は休まず開園)

※「動物公園 秋まつり」平成 30 年 9 月 15 日 (土) ～11 月 25 日 (日) の土日祝にイベント開催!